



ポラリスリサーチレポート

2026年2月
No.118

これからの日本の進路を左右する衆議院選挙、投票日は2月7日です。

米国のトランプ大統領は、ベネズエラのマドゥロ大統領夫妻を拘束し米国に移送したほか、グリーンランドの領有にも意欲を示しています。



ベネズエラ・ボリバル共和国は南アメリカ大陸北部に位置し、面積は 912,050Km² (日本の 2.4 倍)、人口は 2,646 万人 (2024 年、IMF) で、公用語はスペイン語です。詳細は↑ QR をご覧下さい。

■表1 世界の原油の埋蔵量
(億バレル 2020年)

1.ベネズエラ	3,038.1
2.サウジアラビア	2,975.3
3.カナダ	1,680.9
4.イラン	1,578.0
5.イラク	1,450.2
6.ロシア	1,078.0
7.クウェート	1,015.0
8.アラブ首長国	978.0
9.米国	687.6
10.リビア	483.6
11.ナイジェリア	368.9
12.カザフスタン	300.0
13.中国	259.6
14.カタール	252.4
15.アルジェリア	122.0
世界合計	17,323.7

Energy Institute より作成

■表2 世界の原油の生産量 (万バレル)

	2010年	2024年
1. 米国	755.9	2,013.5
2. サウジアラビア	986.5	1,085.6
3. ロシア	1,037.9	1,075.2
4. カナダ	333.2	588.8
5. イラン	442.1	506.2
6. イラク	246.9	439.8
7. 中国	407.7	426.4
8. アラブ首長国	291.5	400.6
9. ブラジル	213.7	346.6
10. クウェート	256.4	271.9
11. メキシコ	295.9	191.1
12. カザフスタン	167.6	183.6
13. ノルウェー	215.9	183.3
14. カタール	163.0	180.6
15. ナイジェリア	253.1	164.1
21. ベネズエラ	584.2	96.0
世界合計	8,323.0	9,689.0

Energy Institute より作成

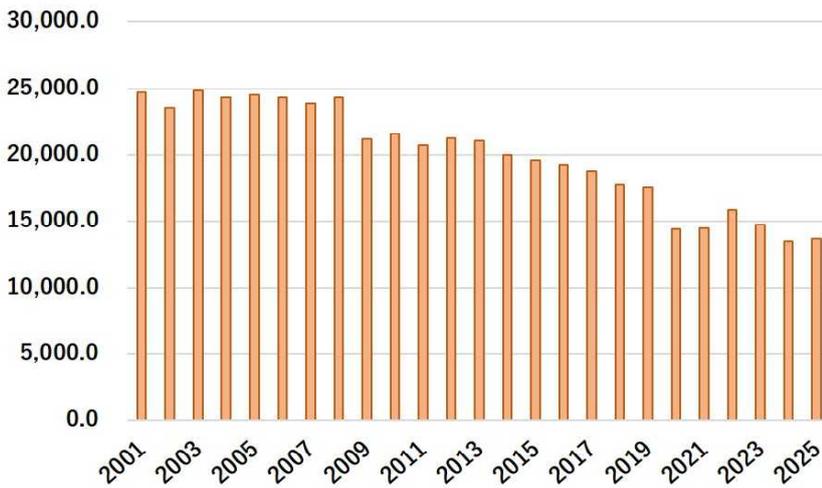
ベネズエラは原油の埋蔵量が世界第1位(世界の17.5%)です。2024年の生産量は世界第21位で、2010年に比べ約1/6に減少しました。

米国の原油の生産量は2010年に比べ約3倍に増え、世界第1位となりました。

図1は日本の原油輸入量の推移です。近年、輸入量は減少傾向にあり、2024年は2000年頃の約6割の輸入量となっています。

主な輸入先は、アラブ首長国とサウジアラビアで、2001年頃よりも輸入先が集約されています。

■図1 原油の輸入推移 (単位: 万KI)

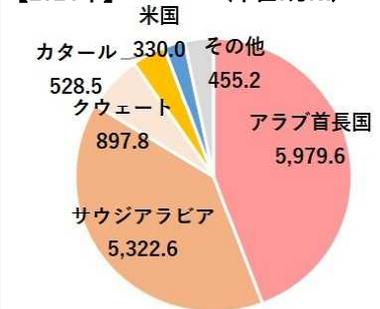


「資源・エネルギー年報」より作成 2025年は推定値

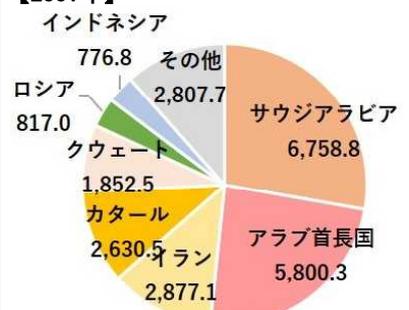
■図2 原油の輸入先

【2024年】

(単位: 万KI)

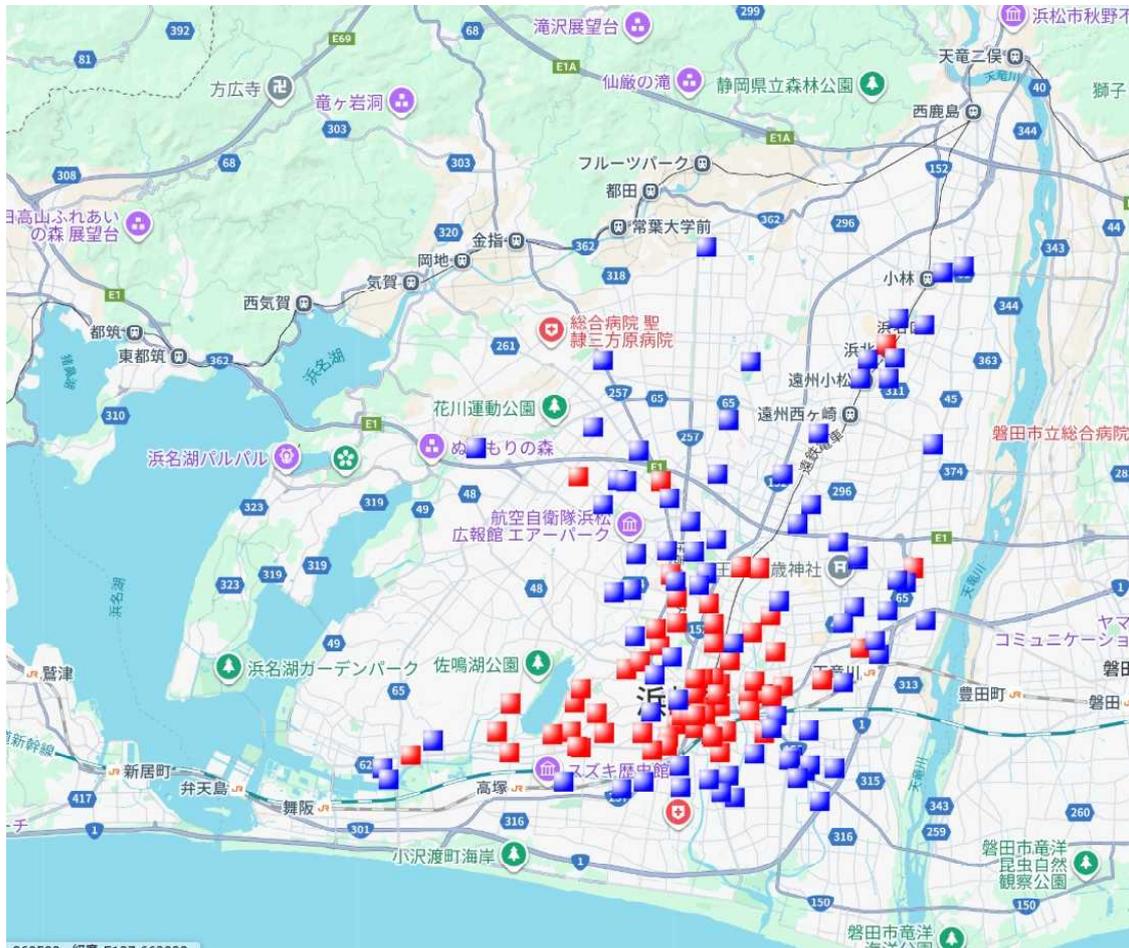


【2001年】



浜松地域の地価の分布

この地図は、地価公示と地価調査の調査地点について、令和7年の地価が坪約30万円以上の地点を赤■、坪20万～29万円の地点を青■で示しています。



【坪単価が高い地点】

○商業地第1位
鍛冶町320-18
坪 2,148,300円



○商業地第2位
砂山町325-8
坪 1,455,300円



○住宅地第1位
中央1-8-27
坪 1,062,600



○住宅地第2位
山手町37-3
坪 547,800円



←バックナンバー

2025年12月23日執筆

*** 市場調査のやり方研修・統計データ分析の研修 で貴社をサポートします***

市場調査と統計データ分析で 売上の未来を描く

合同会社ポラリス 〒430-0942 浜松市中央区松島町 polaris@24kawa.org

執筆 西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員)

マーケット開拓・ビジネス戦略・新規事業・中期計画は 市場調査と統計データ分析から